

スキル領域とスキル熟達度

(6)ITスペシャリスト

スキル領域

職種:ITスペシャリスト

IT スペシャリストのスキル領域

	専門分野	スキル項目
職種共通スキル項目	全専門分野	<ul style="list-style-type: none"> ●テクノロジー 最新技術動向、最新IT市場動向、コンピュータ科学基礎、コンピュータシステムの構成、製品知識基礎、ネットワーク技術の理解と活用、インターネット技術、リレーショナルデータベースの基本、IT基盤構築プロセス、システム管理、問題解決手法、セキュリティと個人情報、システム非機能要件基礎 ●ソフトウェアエンジニアリング アプリケーション開発プロセス、アプリケーション開発技術 ●業務分析 業務知識、インダストリ知識、汎用業務内容、汎用業務最新動向、コンプライアンスと法規 ●コンサルティング技法の活用 コンサルティング技法の選択と活用、分析ツールとモデルの理解と活用 ●知的資産管理(Knowledge Management)活用 知的資産の管理と活用 ●プロジェクトマネジメント プロジェクト統合マネジメント、プロジェクト・スコープ・マネジメント、プロジェクト・タイム・マネジメント、プロジェクト・コスト・マネジメント、プロジェクト品質マネジメント、プロジェクト人的資源マネジメント、プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント、プロジェクト・リスク・マネジメント、プロジェクト調達マネジメント ●リーダーシップ リーダーシップ ●コミュニケーション 2Wayコミュニケーション、情報伝達、情報の整理、分析、検索 ●ネゴシエーション ネゴシエーション
専門分野固有スキル項目	プラットフォーム	<ul style="list-style-type: none"> ●プラットフォームシステム構築 プラットフォーム要件定義手法、システム方式設計手法、プラットフォーム設計手法、プラットフォーム構築技術など ●プラットフォーム製品利用技術 製品知識(プラットフォーム) ●プラットフォーム要素関連技術 プラットフォーム技術、ミドルウェア技術、システム診断技術、障害対策技術
	ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ●ネットワークシステム構築 ネットワークシステムの要件定義、ネットワーク設計、ネットワークシステムの導入と移行、ネットワークシステムの運用・保守・管理 ●ネットワーク製品利用技術 ネットワークシステムの技術動向、ネットワーク製品知識 ●ネットワーク要素関連技術 ネットワーク標準
	データベース	<ul style="list-style-type: none"> ●データベースシステム構築 データベースの要件定義、論理データベース設計技術、トランザクション設計技術、データベースシステムの信頼性設計、データ移行設計、データベース運用設計、データベースマネジメントシステム(DBMS)への実装とテスト、データベース運用技術など ●データベース製品利用技術 データベース関連製品の利用技術 ●データベース要素関連技術 データベース開発における重要技術、概念データモデリング技術、データベース関連技術動向、リレーショナルモデル
	アプリケーション共通基盤	<ul style="list-style-type: none"> ●アプリケーション共通基盤システム構築 アプリケーション共通基盤要件定義手法、アプリケーション方式設計手法、アプリケーション共通基盤設計手法 ●アプリケーション共通基盤要素関連技術 フレームワーク要素技術、システム関連連携技術、オブジェクト指向技術、レガシーマイグレーション技術
	システム管理	<ul style="list-style-type: none"> ●システム管理システム構築 システム管理計画、システム運用管理設計、システム運用方式技法、運用システムの構築、保守技術など ●システム管理製品利用技術 運用管理ソフト製品 ●システム管理要素関連技術 サービスデリバリー、システム運用(オペレーション)、システム保守基準、災害対策、運用システムの改善、システムの投資評価技法、システム監査技法
	セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ●セキュリティシステム構築 セキュリティ方針の策定、セキュリティ対策基準の策定、セキュリティシステムの計画策定、セキュリティシステムの要件定義、セキュリティシステムの設計、セキュリティシステムの実装・検査、セキュリティシステム導入支援、セキュリティシステムの運用管理、セキュリティ障害(事件事故/インシデント)管理、セキュリティの分析、セキュリティの見直し(セキュリティシステムの評価と改善)、情報セキュリティ監査の実施・支援 ●セキュリティ要素関連技術 業界固有のセキュリティ要件・事例、コンサルティングの実施、セキュリティ技術動向、セキュリティと個人情報、コンピュータ・フォレンジクス(証拠保全追跡)

<注釈>ITスペシャリストとしては専門領域ではないスキル及び知識項目であっても、IT人材として広く習得が望ましいと思われるスキル及び知識項目をスキルディクショナリ(試験との対応表)に“○”印で示している。

スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト

専門分野:プラットフォーム

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●テクノロジー</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －最新技術動向 －最新IT市場動向 －コンピュータ科学基礎 －コンピュータシステムの構成 －製品知識基礎 －ネットワーク技術の理解と活用 －インターネット技術 －リレーショナルデータベースの基本 －IT基盤構築プロセス －システム管理 －問題解決手法 －セキュリティと個人情報 －システム非機能要件基礎 	レベル7	(Blank)
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、システムプラットフォームフレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる。又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。</p>

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>【知識項目】</p> <p>－アプリケーション開発プロセス －アプリケーション開発技術</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業務を遂行することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術について経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技術を活用した業務を実践することができる。

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●業務分析</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －業務知識 －インダストリ知識 －汎用業務内容 －汎用業務最新動向 －コンプライアンスと法規 	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見的見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うことができる。

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コンサルティング技法の活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーコンサルティング技法の選択と活用</p> <p>ー分析ツールとモデルの理解と活用</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>● 知的資産管理(Knowledge Management)活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>一 知的資産の管理と活用</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて、技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●プロジェクトマネジメント</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －プロジェクト統合マネジメント －プロジェクト・スコープ・マネジメント －プロジェクト・タイム・マネジメント －プロジェクト・コスト・マネジメント －プロジェクト品質マネジメント －プロジェクト人的資源マネジメント －プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント －プロジェクト・リスク・マネジメント －プロジェクト調達マネジメント 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。</p>

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●リーダーシップ</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーリーダーシップ</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる。

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コミュニケーション</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －2Wayコミュニケーション －情報伝達 －情報の整理、分析、検索 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる。</p>

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ネゴシエーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーネゴシエーション</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトチームメンバと技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクトで必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる。

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●プラットフォームシステム構築</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> -プラットフォーム要件定義手法 -システム方式設計手法 -プラットフォーム設計手法 -プラットフォーム実装技術 -プラットフォーム構築技術 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プラットフォームシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プラットフォームシステムの構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プラットフォームシステムの構築をリードすることができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域におけるプラットフォームシステムの構築を実施することができる。</p>

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●プラットフォーム製品利用技術</p> <p>【知識項目】</p> <p>ー製品知識(プラットフォーム)</p>	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたプラットフォーム製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたプラットフォーム製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技術動向を踏まえたプラットフォーム製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたプラットフォーム製品利用技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。</p>

専門分野:
プラットフォーム

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●プラットフォーム要素関連技術</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ープラットフォーム技術 ーミドルウェア技術 ーシステム診断技術と障害対策技術 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたプラットフォーム要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたプラットフォーム要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技術動向を踏まえたプラットフォーム要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたプラットフォーム要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。</p>

スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト

専門分野:ネットワーク

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●テクノロジー</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －最新技術動向 －最新IT市場動向 －コンピュータ科学基礎 －コンピュータシステムの構成 －製品知識基礎 －ネットワーク技術の理解と活用 －インターネット技術 －リレーショナルデータベースの基本 －IT基盤構築プロセス －システム管理 －問題解決手法 －セキュリティと個人情報 －システム非機能要件基礎 	レベル7	
	レベル6	<p>300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、ネットワークフレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる。又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル5	<p>100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル4	<p>100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバーとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。</p>

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>【知識項目】</p> <p>－アプリケーション開発プロセス －アプリケーション開発技術</p>	レベル7		
	レベル6		<p>300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル5		<p>100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業務を遂行することができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル4		<p>100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術について経験の浅いメンバーに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル3		<p>技術チームメンバーとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技術を活用した業務を実践することができる。</p>

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●業務分析</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －業務知識 －インダストリ知識 －汎用業務内容 －汎用業務最新動向 －コンプライアンスと法規 	レベル7	
	レベル6	<p>300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見の見地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル5	<p>100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル4	<p>100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、業務要件、技術要件分析を行うことができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うことができる。</p>

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コンサルティング技法の活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>－コンサルティング技法の選択と活用</p> <p>－分析ツールとモデルの理解と活用</p>	レベル7		
	レベル6		300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル5		100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル4		100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル3		技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>● 知的資産管理(Knowledge Management)活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>一 知的資産の管理と活用</p>	レベル7		
	レベル6		<p>300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル5		<p>300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル4		<p>100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル3		<p>技術チームメンバとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●プロジェクトマネジメント</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －プロジェクト統合マネジメント －プロジェクト・スコープ・マネジメント －プロジェクト・タイム・マネジメント －プロジェクト・コスト・マネジメント －プロジェクト品質マネジメント －プロジェクト人的資源マネジメント －プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント －プロジェクト・リスク・マネジメント －プロジェクト調達マネジメント 	レベル7	/
	レベル6	<p>300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル5	<p>100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル4	<p>100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●リーダーシップ</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーリーダーシップ</p>	レベル7		
	レベル6		300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル5		100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル4		100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる。 (注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)
	レベル3		技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる。

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コミュニケーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>－2Wayコミュニケーション －情報伝達 －情報の整理、分析、検索</p>	レベル7	/
	レベル6	<p>300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル5	<p>100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル4	<p>100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる。</p>

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ネゴシエーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーネゴシエーション</p>	レベル7		
	レベル6		<p>300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル5		<p>100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル4		<p>100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、プロジェクトチームメンバと技術的課題に関する合意を形成できる。</p> <p>(注:ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル3		<p>技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクトにおいてネゴシエーションを通じて必要な情報やデータを獲得することができる。</p>

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●ネットワークシステム構築</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> -ネットワークシステムの要件定義 -ネットワーク設計 -ネットワークシステムの導入と移行 -ネットワークシステムの運用・保守・管理 	レベル7	(このレベルは斜線表示されています)
	レベル6	<p>300ノード以上の大規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、ネットワークシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築において、技術チームをリードすることができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル5	<p>100ノード以上300ノード未満の中規模ネットワークプロジェクトにて技術チーム責任者として、ネットワークシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル4	<p>100ノード未満の小規模ネットワークプロジェクトにて技術チームリーダーとして、ネットワークシステム構築をリードすることができる。</p> <p>(注: ノード数はクライアント及びHUBを除く)</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域におけるネットワークシステムの構築と維持を実施することができる。</p>

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●ネットワーク製品利用技術</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーネットワークシステムの技術動向 ーネットワーク製品知識</p>	レベル7		
	レベル6		<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたネットワーク製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5		<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたネットワーク製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4		<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえたネットワーク製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3		<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたネットワーク製品利用技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。</p>

専門分野:
ネットワーク

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●ネットワーク要素関連技術</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーネットワーク標準</p>	レベル7	(Blank)
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたネットワーク要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたネットワーク要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえたネットワーク要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたネットワーク要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。

スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト

専門分野:データベース

ITスキル標準V3_20080331

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●テクノロジー</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －最新技術動向 －最新IT市場動向 －コンピュータ科学基礎 －コンピュータシステムの構成 －製品知識基礎 －ネットワーク技術の理解と活用 －インターネット技術 －リレーショナルデータベースの基本 －IT基盤構築プロセス －システム管理 －問題解決手法 －セキュリティと個人情報 －システム非機能要件基礎 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、データベースフレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる。又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。</p>

スキル領域とスキル熟達度

ITS-31

©2008 経済産業省, 独立行政法人 情報処理推進機構

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>【知識項目】</p> <p>-アプリケーション開発プロセス -アプリケーション開発技術</p>	レベル7		
	レベル6		<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。</p>
	レベル5		<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業務を遂行することができる。</p>
	レベル4		<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術について経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができる。</p>
	レベル3		<p>技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技術を活用した業務を実践することができる。</p>

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●業務分析</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －業務知識 －インダストリ知識 －汎用業務内容 －汎用業務最新動向 －コンプライアンスと法規 	レベル7		
	レベル6		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見的地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル5		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル4		ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル3		技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うことができる。

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コンサルティング技法の活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>－コンサルティング技法の選択と活用</p> <p>－分析ツールとモデルの理解と活用</p>	レベル7		
	レベル6		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル5		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル4		ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。
	レベル3		技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>● 知的資産管理(Knowledge Management)活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>一 知的資産の管理と活用</p>	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●プロジェクトマネジメント</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －プロジェクト統合マネジメント －プロジェクト・スコープ・マネジメント －プロジェクト・タイム・マネジメント －プロジェクト・コスト・マネジメント －プロジェクト品質マネジメント －プロジェクト人的資源マネジメント －プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント －プロジェクト・リスク・マネジメント －プロジェクト調達マネジメント 	レベル7	(このレベルは斜線表示されています)
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●リーダーシップ</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーリーダーシップ</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる。

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コミュニケーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>－2Wayコミュニケーション －情報伝達 －情報の整理、分析、検索</p>	レベル7		
	レベル6		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。
	レベル5		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。
	レベル4		ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる。
	レベル3		技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる。

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ネゴシエーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーネゴシエーション</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトチームメンバと技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクトで必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる。

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●データベースシステム構築</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> -データベースの要件定義 -論理データベース設計技術 -トランザクション設計技術 -データベースシステムの信頼性設計 -データ移行設計 -データベース運用設計 -データベースマネジメントシステム(DBMS)への実装とテスト -データベース運用技術 -データベース運用設計 	レベル7	(This cell is crossed out with a diagonal line)
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、データベースシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築において、技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、データベースシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、データベースシステム構築をリードすることができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域におけるデータベースシステム構築を実施することができる。

ITスキル標準V3_20080331

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●データベース製品利用技術</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーデータベース関連製品の利用技術</p>	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたデータベース製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたデータベース製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえたデータベース製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバーとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたデータベース製品利用技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。</p>

スキル領域とスキル熟達度

ITS-41

©2008 経済産業省, 独立行政法人 情報処理推進機構

専門分野:
データベース

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●データベース要素関連技術</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーデータベース開発における重要技術 ー概念データモデリング技術 ーデータベース関連技術動向 ーリレーショナルモデル</p>	レベル7	(Blank)
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたデータベース要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたデータベース要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえたデータベース要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。
	レベル3	技術チームメンバーとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたデータベース要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。

スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト

専門分野:アプリケーション共通基盤

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●テクノロジー</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －最新技術動向 －最新IT市場動向 －コンピュータ科学基礎 －コンピュータシステムの構成 －製品知識基礎 －ネットワーク技術の理解と活用 －インターネット技術 －リレーショナルデータベースの基本 －IT基盤構築プロセス －システム管理 －問題解決手法 －セキュリティと個人情報 －システム非機能要件基礎 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、アプリケーション共通基盤フレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる。又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。</p>

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>【知識項目】</p> <p>－アプリケーション開発プロセス －アプリケーション開発技術</p>	レベル7		
	レベル6		<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。</p>
	レベル5		<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業務を遂行することができる。</p>
	レベル4		<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術について経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができる。</p>
	レベル3		<p>技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技術を活用した業務を実践することができる。</p>

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●業務分析</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －業務知識 －インダストリ知識 －汎用業務内容 －汎用業務最新動向 －コンプライアンスと法規 	レベル7		
	レベル6		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見的地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル5		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル4		ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル3		技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うことができる。

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コンサルティング技法の活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>－コンサルティング技法の選択と活用</p> <p>－分析ツールとモデルの理解と活用</p>	レベル7		
	レベル6		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル5		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル4		ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。
	レベル3		技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>● 知的資産管理(Knowledge Management)活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>一 知的資産の管理と活用</p>	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●プロジェクトマネジメント</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －プロジェクト統合マネジメント －プロジェクト・スコープ・マネジメント －プロジェクト・タイム・マネジメント －プロジェクト・コスト・マネジメント －プロジェクト品質マネジメント －プロジェクト人的資源マネジメント －プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント －プロジェクト・リスク・マネジメント －プロジェクト調達マネジメント 	レベル7	(この領域は斜線で塗りつぶされています)
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。</p>

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●リーダーシップ</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーリーダーシップ</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる。

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コミュニケーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>－2Wayコミュニケーション －情報伝達 －情報の整理、分析、検索</p>	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる。</p>

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ネゴシエーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーネゴシエーション</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトチームメンバと技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクトで必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる。

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●アプリケーション共通基盤システム構築</p> <p>【知識項目】</p> <p>－アプリケーション共通基盤要件定義手法</p> <p>－アプリケーション方式設計手法</p> <p>－アプリケーション共通基盤設計手法</p>	レベル7	/
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、アプリケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築において、技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、アプリケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステムの構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、アプリケーション共通基盤システム構築をリードすることができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域におけるアプリケーション共通基盤システム構築を実施することができる。

専門分野:
アプリケーション共通基盤

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●アプリケーション共通基盤要素関連技術</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> -フレームワーク要素技術 -システム関連携技術 -オブジェクト指向技術 -レガシーマイグレーション技術 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたアプリケーション共通基盤要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。</p>

スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト
専門分野:システム管理

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●テクノロジー</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －最新技術動向 －最新IT市場動向 －コンピュータ科学基礎 －コンピュータシステムの構成 －製品知識基礎 －ネットワーク技術の理解と活用 －インターネット技術 －リレーショナルデータベースの基本 －IT基盤構築プロセス －システム管理 －問題解決手法 －セキュリティと個人情報 －システム非機能要件基礎 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、システム運用管理フレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる。又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。</p>

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>【知識項目】</p> <p>－アプリケーション開発プロセス －アプリケーション開発技術</p>	レベル7		
	レベル6		<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。</p>
	レベル5		<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業務を遂行することができる。</p>
	レベル4		<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術について経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができる。</p>
	レベル3		<p>技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技術を活用した業務を実践することができる。</p>

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●業務分析</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －業務知識 －インダストリ知識 －汎用業務内容 －汎用業務最新動向 －コンプライアンスと法規 	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見的地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うことができる。

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コンサルティング技法の活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>－コンサルティング技法の選択と活用</p> <p>－分析ツールとモデルの理解と活用</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>● 知的資産管理(Knowledge Management)活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>一 知的資産の管理と活用</p>	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●プロジェクトマネジメント</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> -プロジェクト統合マネジメント -プロジェクト・スコープ・マネジメント -プロジェクト・タイム・マネジメント -プロジェクト・コスト・マネジメント -プロジェクト品質マネジメント -プロジェクト人的資源マネジメント -プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント -プロジェクト・リスク・マネジメント -プロジェクト調達マネジメント 	レベル7	(この領域は斜線表示されています)
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。

ITスキル標準V3_20080331

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●リーダーシップ</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーリーダーシップ</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる。

スキル領域とスキル熟達度

ITS-62

©2008 経済産業省, 独立行政法人 情報処理推進機構

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コミュニケーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>－2Wayコミュニケーション －情報伝達 －情報の整理、分析、検索</p>	レベル7		
	レベル6		<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル5		<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル4		<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル3		<p>技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる。</p>

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ネゴシエーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーネゴシエーション</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトチームメンバと技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクトで必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる。

ITスキル標準V3_20080331

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●システム管理システム構築</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －運用に関するシステム評価 －システム管理計画 －システム運用管理設計 －システム運用方式技法 －運用システムの構築 －保守技術 	レベル7	(Blank)
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システム管理システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、システム管理システム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、システム構築をリードすることができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域におけるシステム運用管理機能構築を実施することができる。</p>

スキル領域とスキル熟達度

ITS-65

©2008 経済産業省, 独立行政法人 情報処理推進機構

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●システム管理製品利用技術</p> <p>【知識項目】</p> <p>一運用管理ソフト製品</p>	レベル7	(Blank)
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたシステム管理製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたシステム管理製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえたシステム管理製品利用技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたシステム管理製品利用技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。

ITスキル標準V3_20080331

専門分野:
システム管理

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●システム管理要素関連技術</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －サービスデリバリ －システム運用(オペレーション) －システム保守基準 －災害対策 －運用システムの改善 －システムの投資評価技法 －システム監査技法 	レベル7	(このレベルは表の対角線によって塗りつぶされています)
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたシステム管理要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたシステム管理要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえたシステム管理要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたシステム管理要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。</p>

スキル領域とスキル熟達度

ITS-67

©2008 経済産業省, 独立行政法人 情報処理推進機構

スキル熟達度・知識項目

職種:ITスペシャリスト

専門分野:セキュリティ

専門分野:
セキュリティ

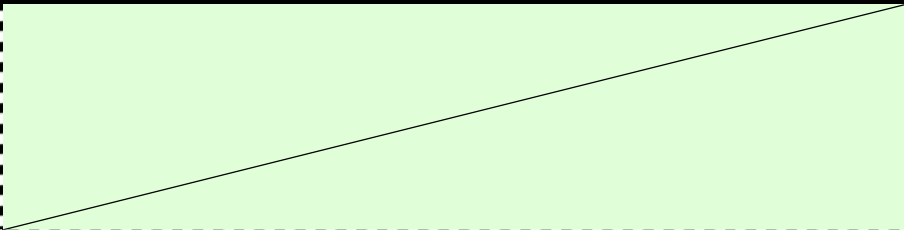
ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●テクノロジー</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －最新技術動向 －最新IT市場動向 －コンピュータ科学基礎 －コンピュータシステムの構成 －製品知識基礎 －ネットワーク技術の理解と活用 －インターネット技術 －リレーショナルデータベースの基本 －IT基盤構築プロセス －システム管理 －問題解決手法 －セキュリティと個人情報 －システム非機能要件基礎 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、セキュリティフレームワーク設計、開発、導入メソッドを策定することができる。又、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえた適用技術の選定をリードすることができ、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえた適用技術の選定を実施することができ、技術的問題解決を実践することができる。</p>

ITスキル標準V3_20080331

専門分野:
セキュリティ

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ソフトウェアエンジニアリング</p> <p>【知識項目】</p> <p>－アプリケーション開発プロセス －アプリケーション開発技術</p>	レベル7		
	レベル6		<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームをリードし、業務を遂行することができる。</p>
	レベル5		<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術についてテクニカルチームにテクニカルガイダンスを実施し、業務を遂行することができる。</p>
	レベル4		<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最適開発手法、開発支援ツール、テスト技法などのソフトウェアエンジニアリング技術について経験の浅いメンバに対してアドバイスを与え、業務を遂行することができる。</p>
	レベル3		<p>技術チームメンバとして、担当する領域において、ソフトウェアエンジニアリング技術を活用した業務を実践することができる。</p>

スキル領域とスキル熟達度

ITS-70

©2008 経済産業省, 独立行政法人 情報処理推進機構

専門分野:
セキュリティ

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●業務分析</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －業務知識 －インダストリ知識 －汎用業務内容 －汎用業務最新動向 －コンプライアンスと法規 	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業界及び技術動向の先見的地に基づき複雑高度な業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダとして、業務要件、技術要件分析を行うことができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、担当する領域における業務要件、技術要件分析を行うことができる。

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度		
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コンサルティング技法の活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>－コンサルティング技法の選択と活用</p> <p>－分析ツールとモデルの理解と活用</p>	レベル7		
	レベル6		ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル5		ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを成功裡に実施することができる。
	レベル4		ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。
	レベル3		技術チームメンバとして、コンサルティング技法を活用し、プロジェクトを実施することができる。

専門分野:
セキュリティ

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>● 知的資産管理(Knowledge Management)活用</p> <p>【知識項目】</p> <p>一 知的資産の管理と活用</p>	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトの準備、開始から完了、及び完了後の全工程において、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を適切に行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバーとして、知的資産のデータベース化、活用、維持、管理を行い、プロジェクトを効率的、高品質に実施することができる。</p>

専門分野:
セキュリティ

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●プロジェクトマネジメント</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －プロジェクト統合マネジメント －プロジェクト・スコープ・マネジメント －プロジェクト・タイム・マネジメント －プロジェクト・コスト・マネジメント －プロジェクト品質マネジメント －プロジェクト人的資源マネジメント －プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント －プロジェクト・リスク・マネジメント －プロジェクト調達マネジメント 	レベル7	(この領域は斜線で塗りつぶされています)
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、プロジェクトマネジメント 職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトマネジメント職種と協業し、プロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域におけるプロジェクト計画策定、計画実施、変更管理を行い、プロジェクトを実行することができる。</p>

専門分野:
セキュリティ

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●リーダーシップ</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーリーダーシップ</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、指揮、命令し全工程を実施することができる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、指揮、命令しプロジェクトを実施することができる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトの担当する領域に参画することができる。

専門分野:
セキュリティ

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●コミュニケーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>－2Wayコミュニケーション －情報伝達 －情報の整理、分析、検索</p>	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者と情報技術に関する会話ができる。又、技術チームのメンバとの適切な2Wayコミュニケーションや情報伝達、また情報の整理、分析、検索を行うことができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトメンバとのチームコミュニケーションを図りプロジェクトを遂行することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、適切なチームコミュニケーションを図ることができる。</p>

専門分野:
セキュリティ

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【職種共通スキル項目】</p> <p>●ネゴシエーション</p> <p>【知識項目】</p> <p>ーネゴシエーション</p>	レベル7	
	レベル6	ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル5	ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として顧客責任者とゴールを設定し、論理的根拠に基づき、技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル4	ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、プロジェクトチームメンバと技術的課題に関する合意を形成できる。
	レベル3	技術チームメンバとして、プロジェクトチームの状況を的確に理解し、プロジェクトで必要な情報やデータをネゴシエーションを通じて獲得することができる。

専門分野:
セキュリティ

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●セキュリティシステム構築</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> －セキュリティ方針の策定 －セキュリティ対策基準の策定 －セキュリティシステムの計画策定 －セキュリティシステムの要件定義 －セキュリティシステムの設計 －セキュリティシステムの実装・検査 －セキュリティシステム導入支援 －セキュリティシステムの運用管理 －セキュリティ障害(事件事故/インシデント)管理 －セキュリティの分析 －セキュリティの見直し(セキュリティシステムの評価と改善) －情報セキュリティ監査の実施・支援 	レベル7	(Blank)
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、セキュリティシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、セキュリティシステム構築をリードすることができる。又、複雑性の高いシステム構築において、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、セキュリティ機能構築をリードすることができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバとして、担当する領域におけるセキュリティ機能構築を実施することができる。</p>

専門分野:
セキュリティ

ITスペシャリストのスキル熟達度・知識項目

スキル項目と知識項目	スキル熟達度	
<p>【専門分野固有スキル項目】</p> <p>●セキュリティ要素関連技術</p> <p>【知識項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> - 業界固有のセキュリティ要件・事例 - コンサルティングの実施 - セキュリティ技術動向 - セキュリティと個人情報 - コンピュータ・フォレンジクス(証拠保全追跡) 	レベル7	
	レベル6	<p>ピーク時の要員数50人以上のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたセキュリティ要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題について技術チームをリードすることができる。</p>
	レベル5	<p>ピーク時の要員数10人以上50人未満のプロジェクトにて技術チーム責任者として、最新技術動向を踏まえたセキュリティ要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践するとともに、技術チームにテクニカルガイダンスを実施することができる。</p>
	レベル4	<p>ピーク時の要員数10人未満のプロジェクトにて、技術チームリーダーとして、最新技術動向を踏まえたセキュリティ要素関連技術をもとに、複雑性の高い技術的問題解決を実践することができる。</p>
	レベル3	<p>技術チームメンバーとして、担当する領域における最新技術動向を踏まえたセキュリティ要素関連技術をもとに、技術的問題解決を実践することができる。</p>